



春日議員

「子育て、教育支援」 町・独自の政策の考えは

町長 実態に合った制度設計を考える

子育て、教育支援

質問 保育料を国に先立っていち早く無償化していく、町独自の政策を出していく、子育てが地域経済を支えるという考えはないか。

町長 何か競い合いみたくなっている。うちの町だけが秀でるといって、バランスが今崩れつつある。青天状態になっている。実態に合った制度設計を考えていく。

再質問 他町などの状況をみながら政策を展開していくという考えか。

町長 そういう面もあるかもしれない。

再質問 独自の考え方を明確に出していく必要がある。

再質問 町外に通学の支援の考え方は。町内高校支援は別の政策の話であ

る。

教育長 町内唯一の高等学校を守り、発展を支援していくというスタンス。商業高校と他の町村に通うものを同列には考えられない。

再質問 そういう議論ではなく、通学費含め支援を受ける権利があるということ。

町有林産物売払及び 公共事業発注

質問 広葉樹の価値化できるものは価値化するというところで進めていただきたい。

公園が2年間使えない。

町民の利便性を考え発注すべでないか。

町長 不便を感じないよううしっかり考えていきたい。

町政の検証

質問 自治基本条例見直しを今年9月議会に示したいとのことであったが見直しする必要はあるのか。

町長 スケジュールがずれ込んでしまった。住民の意見を求めるところまでいってない。今後速やかに対応していく。

再質問 事業計画変更の前に町民参加の機会を設け、計画変更案を固める。そして計画変更後に住民参加の機会がある。それで意見交換をして、意見公募手続を取って、各審

議会を経るべきでないか。

町長 事業内容によっても変わってくる。

質問 4、5年後、町の農業、林産業、林業のイメージをどう描いているか。異常気象に適応する農業基盤整備と時代をみた目標を立て、農業を進める必要がある。

町長 町に合った農業システムのつくり方を今後考えていきたい。林産業は川上から川下までのシステム化をできるかどうか考え方をまとめていきたい。民間事業者が率先して活動を行うことが基本。町外事業者が町内の企業と共同活動の希望がある場合、企業立地、企業誘致も受け皿づくりとして進めていきたい。